

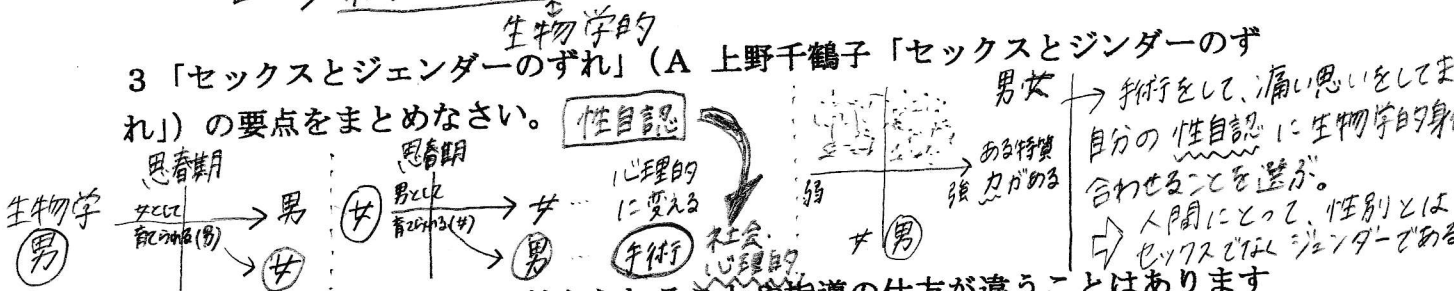
テーマ ジェンダーと教育 (テキスト「教育の基礎と展開」第 9 章参照)

1 前回のリアクションを読んだ感想
みんな沢山書いていて良かったと思う。同じ文章を読んでも思うことはそれぞれなのだな
と思った。でも、どのリアクションも共通していたのは、教師は大変ということだ。

2 ジェンダーとは何か (定義) (テキスト 124 ページ、他 参照)

→ 社会的・文化的・歴史的に形成された性別・性差

3 「セックスとジェンダーのずれ」(A 上野千鶴子「セックスとジェンダーのずれ」) の要点をまとめなさい。



4 学校において、男女で教えられることや指導の仕方が違うことはありますか (カリキュラム、部活動、生徒会活動、進路) (B 木村論文参照)

昔 中学校：男子 → 技術科，女子 → 家庭科 → 今 男女ともに必修
 教科書：国語の教科書の登場人物 男性 → 活発，女性 → おとなしい
 歴史：男性が多く、女性については少ない

※ カリキュラム (教科料) → 同じ 教科書の内容 → 男性優位
 教師 児童、生徒関係 理系 文系
 男の子の期待 (高)，女の子の期待 (低)

→ ステレオタイプ (男性、女性はこのあるべきだ)

5 日本の社会で、なぜ上位の地位を男性が占め、女性が少ないのでしょうか。

性園長 割合 → たとえば、女性校長は少ない (テキスト 130 ページ、図 9-1)

性園長 割合 → 女性の能力が低い？
 性園長 割合 → 女性に、リーダーシップ能力がない？
 性園長 割合 → 女性には、出産、育児があるから？

① 男性優位の時代のなごりが残っているから。
 ② 女性は、出産があることで、産休などで長期間休まなくてはならないから。

6 女性は、どのような生き方や考え方をすれば、男性と同等となり、力を発揮できるのでしょうか。 (C 小倉千賀子、D マドンナ、他)

(C) の男子学生の条件は、高望みのほか何でもないと思った。
 マドンナの文章より、男性社会のシンボル体系を自分流に解釈し、男性社会の既成の記号表現を使いながら男性中心の記号内容を拒絶し、あげげり笑う考え方を
 ⇒ ステレオタイプの考え方を捨てることか近道なのかなと思う。

7 異性の人のコメントをもらう

(男) → 自分とは違い、表もたくさん書いていて、見習う部分が多かったです。素晴らしい
 (女) → 表が書いてあって good.

テーマ ジェンダーと教育 (テキスト「教育の基礎と展開」第9章参照)

1 前回のリアクションを読んでの感想

教師になるにはどうな覚悟が必要だと思った。そして、仕事の量も多いと共に、ストレスも、
こうあるなと思った。でも仕事のストレスは1人だけかかるとはではなく、上司や同僚に相談し
て決断していかないと。思った。

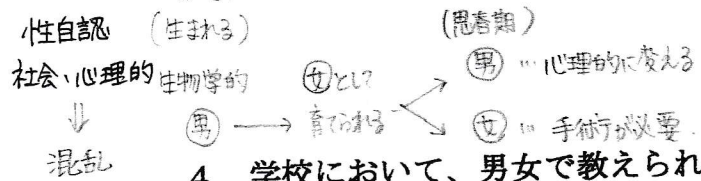
2 ジェンダーとは何か (定義) (テキスト121ページ、他参照)

ジェンダーとは、先天的・身体的・生物学的に個体が具有する性別に対し、「社会的・
文化的に形成された性別」のことをいう。

3 「セックスとジェンダーのずれ」(A 上野千鶴子「セックスとジェンダーのず
れ」)の要点をまとめなさい。

性転換には、苦痛の多い身体改造がともない、時間も
お金もかかる。かみらは現実をかえるかわりに、「気持ちの持
ちよう」を変えるよう、患者にすすめたのである。でも「性自認」
はその年齢までに強固に形成されており、それを変えるのは
容易ではない。だから自分の「性自認」に生物学的身体
のほうを合わせることを選んだ。

ジェンダー
アイデンティティ



4 学校において、男女で教えられることや指導の仕方が違うこと
か (カリキュラム、部活動、生徒会活動、進路) (B 木村論文参照)

女子と男子とでは教育内容が異なっている場合がある。日本のフォーマルなカリキュラムにおける、その代
表例が家庭科である。また、教科書にもジェンダーについても特徴をもつ。第1に、教科書は圧倒的
に男性優位の世界になっているということ。(歴史人物など)第2に、教科書はステレオタイプ化さ
れたジェンダーに満ちているということ。(男はこうあるべき、女はこうあるべき)また、教師と児童・
生徒関係に男と女で対応がちがうこともみられる。その中で、「めめしい」と定義された男子生徒
は、教師から疎んじられるという。

5 日本の社会で、なぜ上位の地位を男性が占め、女性が少ないのでしょうか。

たとえば、女性校長は少ない (テキスト、図9-1)

女性の小学校長の割合	小学校では女性教員の比率がすでに6割を超え、教員給与などの勤務 条件にも性差が無くともかかわらず、女性教員は管理職への階梯を 上がるのが難しく、周辺化されてきた。また、昔からの男尊女卑の概念 が残っているからだと思う。平等といっても、文化として残ってきたものを 取り除くことは難しいと思う。
小学校 : 19.1%	
中学校 : 6.1%	
高等学校 : 7.1%	

6 女性は、どのような生き方や考え方をすれば、男性と同等となり、力を発揮
できるのでしょうか。 (C 小倉千賀子、D マドンナ、他)

資料にある「マドンナ」のように、男性社会のシンボル体系を自分流に解釈し、男性社
会の既成の記号表現を使いながら、男性中心の記号内容を拒絶し、あざけり笑うこと、
女性も自分のかど自分らしく生きることができると思う。つまり、女性の気持ちの持ちよう、
男性と同等となり、力を発揮できると思う。

7 異性の人のコメントをもらう

- (...) → わかりやすくまとめていていいと思う。
- (...) → 見習う部分が多くありました。素晴らしいです。